発行：高松市木太地区コミュニティ協議会
〒760-0080 高松市木太町3480-2　TEL&FAX 087-834-5547

あまから通信

vol.28
平成30年4月1日

今回の表紙
木太コミュニティセンター改築工事安全祈願祭より（1月15日実施）

新年度を迎えて

木太地区コミュニティ協議会 会長　綾野 和男

平成30年度を迎えて、木太地区住民の皆さまにご挨拶を申し上げます。

常日頃は木太町の各種行事に多面にわたって格別のご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。新しい門出となる4月、様々な環境の変化に希望を抱き、期待に胸をふくらませていることと思います。学校や職場、そして地域の中で皆さんの希望が叶うよう心より願っております。

さて、皆様が待ち望む木太コミュニティセンターは、1月15日に安全祈願祭が執り行われ、30年度末の落成に向けて工事が進んでおります。また、周辺には公園、消防屯所の移設も予定されており、木太町の中心としての役割が期待されています。

一人でも多くの人がいっしょに考え、いっしょに取り組むこと。「木太町は一つ」を合言葉に絆を深めて益々安全で安心して暮らせる明るいまちづくり目指していきたいと考えています。

特集 Wで優秀賞！ … 2
～木太地区コミュニティ協議会の取り組み～

木太町イベント年間スケジュール … 3

あまからTopics
◎青少年健全育成講演会 … 4
◎木太地区河川等一斉清掃
◎保健委員会活動報告 … 5

◎新連載 木太町で見いつけた♪ … 6
◎木太町地名豆知識
◎飛び出せ!スポーツ少年団 … 7
◎町民のつぶやき
◎マイお弁当のススメ … 8

第2回 全国公民館インターネット活用コンクール

受賞盾

ゆめづくり大賞

賞状

特集 ダブルWで優秀賞！
～木太地区コミュニティ協議会の取り組み～

褒賞品 デジタルビデオカメラ

記念品

全国インターネット活用で優秀賞

木太地区コミュニティ協議会が運用している「あまからホームページ」が、第2回全国公民館インターネット活用コンクール（全国公民館連合会など主催）において優秀賞を受賞いたしました。一昨年の第1回コンクールでの優良賞に引き続きの受賞で、地域コミュニティの広報活動として、フェイスブックやスマートフォンとも連動し、効果的に活用している点が評価されました。

木太町のホームページは「だれでもいつでもどこでも」見られるよう従来の広報誌「あまから通信」や回覧版などの地域情報も含め、木太地区内の様々な行事がここを見ればすべてわかるようにつくっています。

今回はそんな木太地区のインターネットを活用した広報の魅力をお伝えします。

タイムラインで木太町の出来事をリアルタイムに!

旬な情報をリアルタイムで提供するためにフェイスブックも稼働しています。フェイスブックの魅力は、同じ興味を持つ人たちと、どんどんつながりができることです。

是非フェイスブック「木太町コミュニティセンター」で“いいね”してくださいね!

楽しいイラストやデザインで毎月のイベント告知もばっちり

住民のみなさんが参加できるイベントについては、毎月トップページに大きく掲載しています。住民とコミュニティがつながる第一歩。木太町を身近に感じてもらって、地域の輪を広げてください。

更新頻度の高いブログ

1週間に3回くらいの更新速度で、コミセン講座やイベント、ちょっとした日々の出来事などお伝えしています。「コミセンってどんなところ?」とか「利用してみたいけど不安だなぁ」という方も安心です。コミセン活動の楽しい雰囲気が伝わると思いますよ!

ホームページにはスマホからのアクセスが主流?

現在スマートフォンでホームページを見る人は全体の60％以上を占めています。

木太町ではホームページが情報発信の起点となっているので、スマートフォン対応で見やすい画面にしてより身近にコミュニティ協議会、各センターの情報を見ることができます。

ゆめづくり大賞で優秀賞

地域の課題を地域で解決

高松市コミュニティ協議会・協働セミナーにて、平成29年度ゆめづくり大賞の授賞式が行われ、平成28年度に木太地区が取り組んだ**「目指そう自治会加入100%～声かけあって広がる絆 あまから木太町～」**が優秀賞に輝きました。

自治会への加入という非常に難しい地域課題に対して、大人から子どもまで地域住民を幅広く巻き込んでの啓発活動を行うことで、自治会加入促進運動の先駆的なケースを示したことが評価されました。

地域自らのまちづくりのもと、住民の皆さんが「木太町では自治会に入っているのがあたりまえ」と思われるように今後とも活動を続けていきたいと思います。

木太町夢えがきワークショップ

木太町イベント年間スケジュール

木太町では毎月の町内イベントをホームページで告知しています。どれも生活の役に立つものや、楽しく交流を深めることができるものばかりなので皆さんお気軽にご参加ください。下に紹介したイベント以外にもたくさん木太町にはイベントがありますのでホームページのお知らせ・行事予定をお見逃しなく!

4月

第44回 木太地区町民大運動会 4月22日(日)開催

年度始めの大型イベントで、町内にお住まいの方なら子どもからお年寄りまでだれでも参加できます。「さわやかに、なごやかに、いい汗を」をテーマに、毎年3000人余りの参加者が青空の下で運動を通じて交流を深めています。

6月

木太地区防災訓練 6月10日(日)開催

大きな災害に備えるには家庭内の備えをはじめとした「自助」に加え、となり近所の助けあいなどの「共助」が必要です。いざという時に協力しあえるようにするために、日頃からのつながり作りと定期的な訓練が欠かせません。

7月

第24回 あまから水祭り 7月29日(日)開催

毎年恒例のあまから水祭りも今年で24回目を迎えます。あまから総踊りや詰田川を舞台にしたいかだ競走は、木太町の夏の風物詩としても親しまれています。アトラクションやバザー村、大抽選会も開催していますのでみんなで木太町の夏を盛り上げましょう。

10月

木太八坂神社 秋の大祭 10月7日(日)開催

木太町の氏神様である八坂神社のお祭りです。前日の宵祭りから町内13地区それぞれが、自慢のちょうさ・獅子舞を披露し、町のそこかしこで鐘や太鼓の音が響き渡ります。ちなみに氏神様である牛頭天皇は木太町のイメージキャラクター「あまからキタロウ」のモチーフでもあります。

11月

第36回 木太地区文化祭 11月3日(土・祝)開催

木太町に3館あるコミュニティセンターで実施している講座、同好会や木太地区にお住いの文化・芸術・習い事に励んでいる方々や作品を紹介し、住民の皆さんにその輪をひろげ、つなげていくイベントです。いろいろな文化活動にふれて、日ごろ味わえない感動や刺激を味わうことができます。

12月

第17回 木太地区音楽フェスティバル 12月1日(土)開催

この音楽会は中学校・小学校・幼稚園・保育所や地域で音楽活動をしている人たちの発表の場として開催されています。中学校吹奏楽部の迫力ある演奏から幼稚園・保育所児童の一生懸命でかわいらしい合唱まで、毎年わが子や孫の活躍を見にたくさんの方が会場を訪れます。

1月

木太地区 冬の献血事業 平成31年1月予定

冬場は寒さで外出をひかえたり、風邪やインフルエンザで体調を崩すことが多いため、輸血用の血液が不足します。そこで木太地区では保健委員会を中心に、献血活動を毎年1月に実施しています。血液を待っておられる患者さんのために、尊い生命を守るために、皆様の善意の献血をよろしくお願いします。

2月

木太地区河川等一斉清掃 平成31年2月24(日)開催

河川や水路、ため池など水に囲まれた木太町において、日頃からの環境美化に対する意識を高めるとともに「住みよいまちづくり」を目指す取組の一環として40年前から住民が一丸となって取り組んでいます。

※イベントの各日程については予定であり、変更になる可能性があります。

まちから Topics（トピックス）

インターネットが身近になるにつれ危険も増えてきています

ひとりひとりが子ども達を気にかけることが
犯罪予防につながります!

青少年健全育成講演会「少年犯罪の現状等について」

2月3日（土）実施

講師に香川県警察本部少年課の安冨行美警部をお招きし、高松市の青少年犯罪の実態について詳しくご講演いただきました。

その中で、近年スマートフォンなどのインターネット接続機器の急速な利用が進み、これらの不適切な利用による「いじめ」や、安易な書き込みによる「誹謗中傷」といった、コミュニティサイトにかかわるトラブルが急増している現状とそういった事件が起こる社会の矛盾や無関心を指摘されました。

実際に捜査に携わっている安冨さんの言葉はとても重く感じられ、あらためて犯罪被害にあわない地域社会の実現と、地域の子ども達は地域の手で守り育てることの大切さを実感しました。（大熊博行）

被害にあった子どもの9割以上は、フィルタリングを利用していませんでした。

フィルタリングを必ず設定しましょう!

従来型の携帯電話は1、スマートフォンは1～3に対するフィルタリングが必要!

❶のフィルタリング
従来型の携帯電話・スマートフォンの両方に必要です。

❷のフィルタリング
スマートフォンに必要です。

❸のフィルタリング
スマートフォンに必要です。
不適切なアプリの起動を制限します。

※子どもが使う**ゲーム機**や**音楽プレイヤー**の中にも、インターネットにつながったり、アプリが使えたりするものがあります。

※「**青少年インターネット環境整備法**」(2009.4)で、18歳未満のものが使用する**携帯サービス**には、フィルタリングサービスを利用することが義務づけられています。

木太地区河川等一斉清掃

2月25日（日）実施

地区総動員で春日川の清掃活動です

皆さん早朝からご協力ありがとうございます

河川清掃の移り変わり

木太地区の河川清掃は、昭和53年から実施されています。当初は、空き袋なら何でも使用し、県高松土木・市河港課のほか、町内の企業にもお手伝いをいただき運搬車両15台体制で埋め立て処理をしておりました。塵芥も現在からは考えられないくらい多く、大型トラック5台分にもなっていました。

平成20年以降は埋め立て処理ができなくなり、清掃で出されたごみは全て焼却と破砕処理されています。現在は河川・水路・道路等が整備され、また住民の皆様の継続的な清掃活動が実を結び以前と比べ清潔になり、回収されるごみの量も年々減少してきております。

今回の清掃では可燃・破砕ごみ合わせて約7.6tものゴミを回収することができました。場所によっては、1週間前から河川周辺の草刈りをしていただいたところもあり、住民の皆さまから「みんなできれいな町に」という気持ちが伝わってきました。

今後の衛生組合の活動としては、清掃活動だけでなく地域ぐるみの環境美化意識を高めることにも力を入れていきたいと思います。今後ともご協力をお願いします。（小西俊彦）

生活用水路もみんなできれいに!

たくさん回収できました!

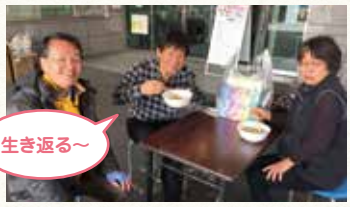
地域に支えられた善意の献血

1月21日（日）実施

今年は木太コミュニティセンターの改築で献血事業の場所が変更になり、地区の皆様にはご迷惑をおかけしました。実施場所を探すところから始めた今回は、87名（受付者108名）の方のご協力を得ることができました。献血ができるということは「健康」だということ。今回もたくさんの「健康」と「善意」を見ることができてうれしく思いました。

会場の提供や献血に来られた方への配慮をしてくださった法寿苑さん、また冷たい風の中、夷地区有志の餅つき・八栗ライオンズはじめ、ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

地域のあたたかい協力なしには成功裏に終えることはできなかったことと実感しています。これからも皆様の善意に支えられていることに感謝しながら地域の健康づくりのお手伝いをしてまいります。（喜田清美）



木太町ウォーキングマップができました！

この1月24日に新聞にも掲載された「木太町ウォーキングマップ」。皆さん、健康づくりのために年齢を問わず、誰もが気軽に取り組めるウォーキングをしませんか。

木太地区では、木太北部2.9キロ・木太3.3キロ・南3.7キロ・大池周辺3.1キロの4コース、どのコースも町に馴染みを持ってもらえるように史跡を巡りながら楽しめるように作成しています。毎日の目標プラス1000歩で肥満や糖尿病、高血圧等の生活習慣病を予防しましょう。

「木太町ウォーキングマップ」は地区コミュニティセンター、および高松市公式ホームページ「もっと高松」でも閲覧できますのでご活用ください。

阿部歯科
春日水神市場隣り
マルナカ春日店西150m
木太町6区　TEL 834-5314

夢・いやし・やすらぎ
特別養護老人ホーム
法寿苑
高松市木太町3308 電話(087)832-5500

【広告を募集しています】●木太地区1万世帯に配布いたします ●地元に密着した広告が可能です
●サイズ：横85mm×縦50mm ●広告料：1枠10,000円 ●お問い合わせは、木太地区コミュニティ協議会まで

コーナーリニューアル

木太町で見いつけた♪

木太町で
がんばっている人
紹介します!

書道の先生と
おばあちゃんと
いっしょに♪

力強くやさしい筆使いで

新開地区　山地 心音（ここね）さん

今回ご紹介するのは、山地心音（北部小4）さんです。書道が得意な女の子で“MOA美術館全国児童作品展”で見事文部科学大臣賞を受賞しました。全国の小学校4年生から1人選考されるということで、香川県の書道としては初めての快挙となりました。

書道を始めたのは5歳の時から。小学校に入学する時にひらがなが書けないと困るからという理由からでした。

「やっているうちにだんだん書くことが好きになっていきました。きれいにかけた時が楽しいです」と心音さん。

おばあちゃんは、「3年生あたりからどんどんうまく書けるようになってきたんです」と語って下さいました。また、心音さんはバスケットボールのチームにも入っていてまさに文武両道。練習の合間をぬって腕に磨きをかけています。

そんな心音さんにもピンチの時がありました。

昨年バスケの練習で右手をケガしてしまい、包帯が取れないまま作品展へ望まなければなりました。先生も書くことは無理かなと思ったそうですが、心音さんは、「もうあと3枚だけ書いてみる…」、「あと1枚だけ…」、「今度こそ最後…」と納得いくまで続け、6時間近く練習して作品を仕上げました。この根性と集中力はすばらしいです。

同じ書道教室にかよう3歳年上のお姉さんは良きライバルです。平昌オリンピックの高木姉妹のようになったらいいですね。高校生の書道パフォーマンスにも興味があり、自分もあんな風に書いてみたいと話していました。（杉山・河田編集）

木太町地名豆知識

地名が語る声に耳を傾けると、そこには気候・風土のありさま、土地の人々の生活の姿が刻み込まれています。（木太町郷土誌より）

『今村地区』のいわれ

この土地には大きなお寺が二カ所もあり、
裕福で、今のままでも村にすることができるので
今村と名付けられた。

古きと新しきが調和する地区 今村

古宮さんへ太鼓台奉納

今村地区は、木太町の最南東に位置し、高松中央インターに近く人口が急激に増え、旧住民と新住民が融合する理想の未来型地区です。昭和20年代は30戸位でしたが、現在は自治会加入世帯が430戸、小学生だけでも130人を超え、活気があります。

今村の特徴は浄土真宗のお寺が並び、善立寺は創建1534年、大超寺は1783年、それぞれ古宮さん（牛頭（ごず）天皇）、若宮さん（火除けの神）を境内にお祭りし、近隣の人々共に神仏への信仰は深いものがあります。十月の第二日曜、地区秋祭りでは太鼓台・獅子舞奉納が地区を挙げて200名の参加で行われます。昨年は、獅子舞を体育協会・子ども会で引き継ぎたいとの思いを受け、伝統行事の伝承を通じての世代間の交流も行われています。

伝統は、世代を超えて
受け継がれていきます

これからも地区の歴史・伝統・文化を通じ、老若男女今まで以上に、交流を深めていこうと盛り上がってきております。（久保 健）

「今村（いまむら）」地区の巻

ご紹介していく地区は秋祭りの大当家を参考にしています。次回は“夷”地区をご紹介します。

心をひとつに全員野球

飛び出せ！スポーツ少年団

『木太南ファイターズ』
木太南小学校区

「Go Fighters go」

木太南ファイターズは、「心をひとつに全員野球」をモットーに、大好きな野球を通して、勝った時の喜び、負けた時の悔しさ、仲間を思いやる事の大切さなどを知り、健全な心身の育成をしていくことを目指して活動しています。異なる学年の子どもたちが触れ合う中で時にはぶつかり合うこともありますが、共に汗を流す仲間で励まし合い、同じ目標に向かって努力し続ける姿に日々成長を感じています。青空の下、おもいっきり白球を追いかけてみませんか!

ぜひ木太南小グラウンドに遊びに来てください。

【練 習 日】
木曜日 17:00～19:00
土曜日 13:00～19:00
日曜日　9:00～17:00

【場 所】
木太南小学校グラウンド

【連 絡 先】
部長 井川 090-8760-4331

町民のつぶやき

【つぶやき大募集】
あなたもこのコーナーで、普段の何気ない一言や出来事をつぶやいてみませんか? 投稿は木太町ホームページへ、または各コミュニティセンターへお持ちください。お気軽な投稿待ってます!

男子フィギュアの羽生君、スピードスケートの高木さん、将棋の藤井君など若い方々の活躍が目立っています。明るいニュースで気持ちいい～
(日本の未来は明るいですね)

娘(高1)のバレンタインデーの手作りチョコの多さにびっくり。しかもアレルギー対応で個別に材料を変えて作っていることに2度びっくり。なお、本命チョコはない模様…。
(今どきの女子は大変だ!)

みなさまからのご意見、ご感想をいただきました!

■木太町の防災について
●「自分たちで生き残るための準備を」という言葉が印象的です。人を助けるためにまずは自分が助かる準備を整えておこうと思いました。
●台風16号(平成16年)の高潮被害の時体験しました。あれ以来、台風が上陸すると知らせを受けるたびに心配になって詰田川を見に行ってしまいます。

■達人について
●紙粘土細工の川村先生に昔教わったことがあります。全然お変わりなく若々しくて、とても懐かしく思いました。
●あまから通信新年号をいつも楽しみにしています。動物たちの表情がかわいらしく、思わず笑みがこぼれてしまいます。

■その他
●秋祭りで向井地区のおんな神輿を初めて見させていただきました。元気が良くていいですね。若い方々がうらやましいです。
●とても上手なミニオン弁当にびっくり。うちの子ども達にここまで作れないと思います。ひかりさんの他のお弁当も見てみたいです。

この他多数ご意見ご感想をいただきました。これからも皆様のお声をお聞かせ下さい。

<キリトリ>

あまからプレゼントクイズ

問題 リニューアルした『木太町見いつけた』で山地心音さんが受賞した賞は?

○○○○大臣賞

クイズに応募いただいた方の中から**抽選で5名様**に右記のプレゼントを差し上げます。

今回のプレゼント
マルナカ商品券
1,000円

応募の締め切りは2018年7月末必着です。

<キリトリ>

上記の○の中にクイズの答え、下の欄に住所、氏名、電話番号(連絡先)をご記入の上、各コミュニティセンターまでお持ち下さい。

■住所　〒

■電話番号(連絡先)

ふりがな
■氏名

ご意見・ご感想・つぶやきをご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、当選者の発表、お便りの紹介に利用する意外、その他の目的に利用することはございません。

前回のあまからクイズ当選者発表

vol.27の答えは「ミニオン」

■井原さん ■新名さん ■高津さん ■宮本さん
■山下さん　以上5名の方が当選されました。

おめでとうございます

発行 高松市木太地区コミュニティ協議会
編集 総務広報部会
発行日 平成30年4月1日
印刷 新日本印刷株式会社

マイお弁当のススメ

春爛漫＊お花見弁当

〈材料〉

●ごはん　●海苔　●海老　●たけのこ　●菜の花
●桜でんぶ　●たまご　●そら豆　●ベーコン　●くるみ

〈作り方〉

［お花の飾り巻き寿司］

❶酢飯に桜でんぶを混ぜ、細い海苔巻きを作る(5本)
❷細めに焼いた卵焼きと❶をお花の形になるように巻きすで巻く。
❸海苔に酢飯を広げ、その上に❷を置いて巻く。

［海老とそら豆の米粉揚げ］

❶背ワタを取った海老、薄皮をとったそら豆を米粉で和える。
❷少しずつ水を加えて程良い大きさにまとめて揚げる。

［たけのこのベーコン巻き］

❶たけのこの煮物をベーコンで巻いて焼く。

［菜の花のくるみ和え］

❶菜の花をさっと茹で冷水に取る。
❷水気を絞り、白だし、刻んだくるみと和える。

作:めぐみキッチン

毎朝5時に起きて家族のお弁当を作っています。今回は飾り巻き寿司をメインに、いつもより少し華やかなお花見弁当を作りました。お花の飾り巻き寿司は子ども達が小学生の頃に作っていた思い出の一品。巻き寿司を笑顔で覗き込んでいた子ども達も今ではすっかり大きくなりました。嬉しいような寂しいような‥複雑な気持ちを抱えつつ今日もせっせとお弁当を詰め込む母なのでした。

お知らせ掲示板

平成30年木太地区各種行事の日程決まる

第44回木太地区町民大運動会
●木太小学校運動場
●4月22日(日)
「さわやかに、なごやかに、いい汗を」町民みんなでさわやかな汗を流しましょう!

地区住民による防災訓練
●木太北部小学校・木太北部コミュニティセンター　●6月10日(日)
「備えあれば、憂いなし」いざという時には、住民みんなの助け合いが必要です。

第18回ふれあいコンサート
●木太小学校体育館
●6月16日(土)
音楽を通じて、心安らぐひと時を過ごしましょう。

第24回あまから水祭り
●詰田川・木太小学校運動場
●7月29日(日)
木太町の夏の風物詩です。いかだ競走、あまから踊り、各種アトラクション、バザー村等、今年も盛大に開催します。

コミュニティ助成事業で活力ある地域づくりを

木太地区コミュニティ協議会では、平成29年12月6日、一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじの社会貢献広報事業を活用してアルミステージを購入し、木太コミュニティセンターに設置しました。

購入したステージは木太地区文化祭をはじめとした地域まちづくり活動に利用されます。

キタロウのひとり言

平昌オリンピックも終わり、感動と勇気をもらいました。来年5月からは新年号になるので平成という年号はあと1年ですね。なんだかさみしいです。来年春には木太コミュニティセンターも完成予定です。別れと出会いの春ですが、未来に向かって頑張っていこうと思います。あまから通信もいいね、おもしろいねと言ってもらえるような誌面作りを目指していきます!(杉河米天 亀松)

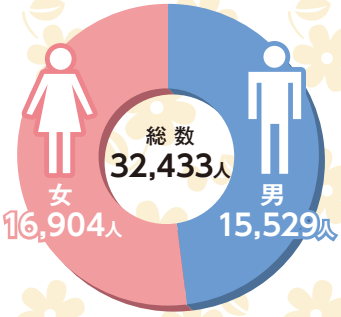
お便り募集しています!

高松市木太地区コミュニティ協議会
〒760-0080 高松市木太町3480-2　TEL&FAX 087-834-5547

記事に採用された方には
高松市指定収集袋1セット
を差し上げます。

木太地区人口　平成30年3月1日現在

世帯数 14,406戸



◆お知らせ◆

戸籍届出、各種証明書の発行、市税納付等の各種行政手続きは、木太出張所で取り扱っております。業務の内容など、詳しくは木太出張所まで直接お問い合わせください。
高松市役所木太出張所　TEL.087-834-5485

この冊子は、環境にやさしい水なし印刷を使用しています。

あまから通信バックナンバーをご希望の方は各コミュニティセンターにご用意していますので、お気軽にお声がけください。